

いっせきいちじきょうづか
一石一字経塚

- ◇ 指定日 昭和50年3月4日
- ◇ 所在地 舘合町(舘合近隣公園内)
- ◇ 所有者 個人

山口地区の和見^{わみ}地内の国道106号北側の丘陵上にあります。花崗岩^{かこうがん}の自然石の碑で、表面中央に径52.2cmの円(月輪^{げつりん})が刻まれ、その下に「五部大経 一石一字 雲公成之 永和第二」と4行刻字されています。永和第二は、永和2年(1376年)のことで、全国的に見てもかなり古いものです。発掘調査を行っていないため正確には分かりませんが、大きな石碑の下に一石一字経が埋納されていると思われます。



高さ 240cm 幅 168cm 厚さ 22cm



石碑拓本